

## 火災防御訓練要項

### [発災対応型訓練]

#### 訓練想定

##### (1) 火災想定

金ヶ崎町の西部地区は山林地帯が多く様々な要因による火災発生が懸念されています。このような中、令和3年8月29日岩手宮城内陸地震が発生し西根千貫石地区にある千貫石ため池北側木工加工施設から火災が発生、折からの西風に煽られ隣接する山林に飛び火し延焼拡大、公園内建屋2棟に火が迫っている状況にある。また、多数の家屋が倒壊し逃げ遅れ者が発生し、また、交通事故が発生し閉じ込められ者があり迅速な救助が求められる。

##### (2) 訓練種別

準ブラインド訓練

・今回の訓練は団員の習熟度向上に向け、部所位置や文言シナリオは作成せず、現在の発生事案に適正な対応ができるか検証するものとする。

また、普段担当する部署以外を経験するとか、入団間もない団員に担当を任せするなど、知識、技術、経験の習得の機会にするものとする。

##### (3) 訓練参加対象部 金ヶ崎町消防団全分団部

##### (4) 火災発生

8月29日 午前7時58分 地震発生。千貫石森林公園内にて火災発生  
同 午前7時59分 119番通報（仮定）

##### (5) 出 動

午前8時00分 金ヶ崎ポンプ1出動（2-2を分署車両と見なす）  
金ヶ崎町全消防団に出動要請

##### (6) 訓練運営本部（兼：町対策本部）、警防本部、現場指揮本部 西根千貫石森林公園内駐車場

##### (7) 訓練項目

・現場指揮訓練

- ① 指揮本部運営訓練
- ② 無線交信訓練
- ③ ドローンによる上空偵察訓練

・火災防御訓練

- ① 建物火災防御訓練
- ② 遠距離・大量送水訓練

- ③ 飛び火（山林火災）警戒・防御訓練
- ④ ジェットシューター隊編成・残火処理訓練
- ⑤ 水利施設解放訓練
- ⑥ 消防隊侵入路確保訓練

・救助救出訓練

- ① 建屋内閉じ込められ者救出訓練
- ② 車輦内閉じ込められ者救出訓練
- ③ 担架作成・搬送訓練

(8) 鎮火の決定

午前11時00分（進行状況により変更あり）、各消防隊等の消火活動が功を奏し火災は鎮火、金ヶ崎1の報告に基づき現場指揮者は鎮火を確認。

(9) 用具の撤収

現場の指揮者は直ちに用具を撤収し所定の場所に集結する様指示。

(10) 集 合

コロナ禍対応として密を避けるため出席は各部3名とする。（本団・ラッパ隊除き）

(11)

金ヶ崎ポンプ1は、他事案対応の想定で不参加。

2-2のポンプを金ヶ崎ポンプ1と見立てて訓練実施。

- ② 防災ヘリによる上空偵察は、他事案対応の想定で飛来しない。
- ③ 金ヶ崎分署員は安全管理、技術指導等の任を担う。

==== 【新型コロナウイルス感染防止対策について】 =====

- ① 訓練に参加の団員の皆さまは、健康であることが大前提です。  
普段から検温、健康チェックを行い、体調不良の場合は訓練参加を控えて下さい。
- ② 特に、次の症状がみられる場合は参加をご遠慮願います。
  - ・平熱を超える発熱
  - ・風邪の症状（せき、くしゃみ、鼻水、のどの痛み、だるさ、息苦しさ等）
  - ・臭覚や味覚の異常
- ③ 訓練時には基本マスクの着用をお願いします。